

令和 8 年 度 採 用

福島県土地改良事業団体連合会職員（職務経験者） 採用試験

令和 7 年 度 実 施 受 験 案 内

受付期間：令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 1 2 月 1 9 日（随時受付）

予備試験（書類審査） 随時実施

試 験 日：隔月第 3 土曜日予定（受験申込書は試験日の前月末まで提出してください）

※本試験は、採用後すぐに実践能力を発揮していただける方を採用する試験です。

1. 区分試験（職種）、採用予定人員及び主な職務内容

区分試験（職種）	採用予定人員	主 な 職 務 内 容
事務職 （登記事務等）	若干名	一般事務（登記事務、調査・企画・指導業務等）
職務経験者 技術職 A （総合土木）	若干名	農業農村整備事業（ほ場整備、農道・かんがい排水施設整備、農村整備、環境整備等）に関する企画、調査、測量、設計等の業務
職務経験者 技術職 B （管理技術）	若干名	農業用排水施設（ポンプ場など）等の点検・調査等の業務

2. 受験資格

区分試験（職種）	受 験 資 格
事務職	1. 学歴は問いません。 2. 土地家屋調査士事務所や司法書士事務所等で 3 年以上（記載日現在）土地の所有権変更に係る事務及び現地の測量業務等の職務（実務）経験を有する者。（※注 1 ～ 3） 3. 民間企業等で 3 年以上（令和 7 年 3 月末現在）農業農村整備事業に関する調査、企画、指導業務等の職務（実務）経験を有する者。（※注 1 ～ 3）
職務経験者 ・技術職 （総合土木）	1. 学歴は問いません。 2. 次のいずれかの資格を有する者 技術士（建設、農業部門）、1 級又は 2 級土木施工管理技士、1 級又は 2 級管工事施工管理技士、コンクリート診断士、RCCM（建設土木又は農業土木）、測量士 3. コンサル事務所等で、土木設計業務に関する実務経験（3 年以上）を有する者。（※注 1 ～ 3）
職務経験者 技術職 B （管理技術）	1. 学歴は問いません。 2. 次のいずれかの資格を有する者 電気主任技術者（第一種～第三種） 3. 民間企業等で管理業務（上記募集内容等）に関する実務経験（3 年以上）を有する者。（※注 1 ～ 3）

※ 注1 職務(実務)経験には、会社員、団体職員、自営業者、公務員、パートタイマー等として週30時間以上の勤務を1年以上継続して就業していた期間が該当します。

注2 連続して1ヶ月間を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は、職務経験から除きます。

注3 最終合格発表後、職務経験期間の確認のため、職歴証明書等を提出していただきます。なお、職歴証明書等を提出できない場合や、必要な職務経験を欠いていることが明らかとなった場合には、採用されません。

○ただし、次のいずれかに該当する者は受験できません。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人。（準禁治産者を含む）
- (2) 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
- (3) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又は加入した者。

3. 試験の方法及び内容

試 験	試験種目	内 容
予備試験 (書類審査)	アピールシート 試験[事前提出]	志望動機、これまでの職務経験の中で身につけてきたこと、自己PRについての記述式による筆記試験 ※手書きでなく、本会ホームページに掲載している様式(Excel)に入力したもので可です。

注意) 第一次試験は予備試験(書類審査)に合格した方が対象となります。

1次試験	適応性検査	職場の適応性についての検査
	事務適性検査	事務処理の正確・迅速さについての検査
	基礎能力検査	SPI3 (GAT-G)

※すべてマークシート方式になります。

2次試験	口述試験	職務経験のほか、人物についての個別面接試験
------	------	-----------------------

4. 試験日時、試験場及び合格発表

区分	日 時	試験会場	合格発表
予備 試験	—	(書類審査)	随時
1 次 試験	隔月第 3 土曜日 受 付 9:00～ 9:20 事適検 9:30～ 9:50 SPI試験10:00～11:20 職適検 11:30～12:00	福島市南中央三丁目 3 6 番地 福島県土地改良会館 会議室	試験日から概ね 2 週間前後
2 次 試験	日時等は一次試験合格 者に通知します。	福島市南中央三丁目 3 6 番地 福島県土地改良会館 会議室	〃

※ 受験者(予備試験、一次試験、二次試験)への可否の結果は、郵送にて通知致します。

※ 試験合格者は、当会指定様式で、これまでの職務経歴を証明いただきます。

○感染症対策に対する対応

試験中において適宜、窓やドアを開け換気を行います。寒暖の差に対応できるような服装で受験してください。

5. 受験手続

(1) 受験案内・申込書の入手方法

福島県土地改良事業団体連合会 総務企画部 総務企画課で交付します。

(〒960-8502 福島市南中央三丁目 3 6 番地 ☎024-535-0371)

なお、郵便で請求する場合は、110円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（定形）を必ず同封してください。（同封ない場合は交付できません。）

本会ホームページからの入手も可能です。

アドレス <https://www.midorinet-fukushima.jp>

(2) 受験申込みの方法

提出書類	・受験申込用紙（受験申込書と受験票）【様式 1】※ A4用紙に印刷のこと 申込みの時、受験票に写真を貼ってください。 受験申込書と受験票は切り離さないでください。 ・卒業証明書 ・取得資格がある場合は、証明書等のコピー ※ A4用紙に印刷のこと ・アピールシート【様式 2】 ※ A4用紙に印刷のこと
------	---

提出先	福島県土地改良事業団体連合会 総務企画部 総務企画課 (〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地 ☎024-535-0371) ・郵送する場合は、受験申込用紙等を封筒に入れ、その表に<u>赤</u>で「受験申込み」と書いて、必ず簡易書留で送付してください。 ※ 簡易書留の受領書は、受験票が届くまで保管しておいてください。 なお、簡易書留によらない郵送で事故が発生した場合の責任は負いません。 ※持参による受付時間は8：30～17：30まで
受験票の 発 送	受験票は、予備試験（書類審査）に合格した方のみ郵送します。 ※ 試験日の一週間前までに予備試験の結果が届かない場合は、本会までお問い合わせください。

(3) 受験の際の注意事項

1次試験 当日持参 するもの	①受験票（最近6ヶ月以内に撮影した本人の写真（上半身、脱帽、正面向、縦4.5cm×横4cm）を所定の欄に貼ったもの。） ※ 受験票がない場合、又は受験票に写真が貼っていない場合には、受験できません。 なお、受験票を紛失した場合には、直ちに本会まで連絡下さい。 ②HB又はBの鉛筆（シャープペンシルは可ですが、当日マークシートによる検査も実施しますので、B鉛筆を必ず2本はご持参下さい。） ③プラスチック消しゴム（よく消えるもの） ④鉛筆けずり
その他	・試験当日試験場に到着したら、直ちに受験票を受付に提示し、係員の指示に従ってください。 ※ 受験票を忘れたり、紛失したりした場合には、受付に申し出てください。 なお、この場合には、本人の写真（受験票に貼るためのもの）及び本人と証明できるものを持参してください。 ・遅刻は原則として認めません。 ・受験票は、試験会場内の机上の受験番号記載カード下側に置き、監督員に見えるようにして下さい。なお、受験票への文字等の書き込みを禁止します。

6. 給与等

(1) 初任給 令和7年4月1日現在

○事務職・技術職共通

基本給月額	大卒	234,000円
	専門2年卒	217,500円
	高卒	204,800円

(参考例 他社で3年の経験者 25歳 251,200)

＊令和8年度初任給は、前年度の給料を参考としますが、職歴等の経歴に応じて給料を増額調整する場合があります。

上記のほかに給与規定の定めるところにより諸手当を支給します。

(期末手当{4.35ヶ月／年}・家族手当・通勤手当・住居手当・運転手当・資格手当・特殊勤務手当・時間外勤務手当)

(2) 就業時間 8:30～17:30 (休憩時間 60分)

(3) 休日等 休日：土日祝、週休二日制：毎週、有給休暇
その他：年末年始、夏季休暇

(4) 加入保険等 雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

(5) その他 就業規程あり、退職金制度あり

7. その他

本会は、土地改良事業や農業集落排水事業などに関する各種の調査、測量、設計及び換地業務などを行っております。

現在、農業農村を取り巻く環境が大きく変化しており、又本県では東日本大震災の復旧・復興もあり、本会に求められる役割は一層増しております。

私達は、福島県の農業農村の振興と復興・再生に熱意と意欲のある職員を求めています。

また、各種資格の取得に向け、職員の技術力育成を行っています。

この試験について不明の点は、下記にお問い合わせください。

(問い合わせ先)

福島県土地改良事業団体連合会 総務企画部 総務企画課

〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地

TEL: 024-535-0371

受験申込用紙・アピールシート記入要領

【受験申込書・アピールシート 記入にあたっての注意】

- ・必ず本人が記入してください。ただし、アピールシートはワープロソフトで作成可
- ・太線で囲んだ欄のみ、黒インク又は黒ボールペンで間違いのないようにはっきりと記入してください。（鉛筆は不可）
- ・間違えて記入した場合は、二本線で消し、その上（又は隣）に正しい内容を記入してください。

【受験申込書】

- 1 受験区分 受験される区分を○で囲んで下さい。
- 2 氏 名 下段に漢字で記入し、上段にはひらがなでふりがなを記入してください。
下の（ ）内には現在ではなく、令和7年4月1日現在の年齢を記入してください。
- 3 性 別 該当する方を○で囲んでください。
- 4 生年月日 生年月日を記入してください。
下の（ ）内には現在ではなく、令和7年4月1日現在の年齢を記入してください。
- 5 現住所及び帰省先
 - ・現住所 住民票上の住所ではなく、現に住んでいる所を記入してください。
 - ・帰省先 帰省先を記入してください。帰省先がない場合は記入の必要はありません。
 - ・連絡先の指定 合格通知等の送付先としたい方の□内に印を付けてください。
※ こちらから確認の電話をする場合がありますので、現住所及び帰省先のいずれについても電話番号を必ず記入してください。
- 6 職 業 現在、職（アルバイトを除く。）に就いている方のみ、勤務先の名称と仕事の内容を記入してください。
- 7 学 歴
 - ・高校から最終の学校又は現在在学している学校までについて、順に記入してください。
 - ・「区分」欄には、下表により該当するものを○で囲んでください。

卒 業	卒業している場合
卒業見込	令和8年3月末日までに卒業見込みの場合
- 8 受験資格
 - ・受験資格となる有資格又は実務経験のみ(3年・・・技術職・コンサル業務等に関する実務の場合)について、該当する□欄にチェックをして下さい。

【アピールシート】

※ ワードプロソフトで作成する場合、「2 職務経歴」、「3 資格」欄で行が足りない場合は、行挿入等追加してください。

- 1 最終学歴
 - ・ 最終学歴を記入してください。
 - ・ 「専攻や研究テーマ」は大学卒の方に限り記入してください。
- 2 職務経歴
 - ・ 令和7年3月末日までの職歴を古いものから記入してください。
 - ・ 「職歴」欄が足りない場合は、本紙をコピーして使用してください。
(手書きの場合)
なお、電子データを利用する場合は、行を増やして使用ください。
 - ・ 「在職期間」は、1月未満の日数は切り捨ててください。
 - ・ 在職期間から除く期間がある場合は、休暇・休業・休職等の名称と期間を記入してください。(1月未満切り上げ)該当がない場合は、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「専攻や研究テーマ」は大学卒の方に限り記入してください。
- 3 資格
 - ・ 令和7年3月末日時点において保有している各種資格を記入してください。
- 4 志望動機 から 6 自己PR については省略